

令和5年度 福井県文書館・郷土誌懇談会講演会

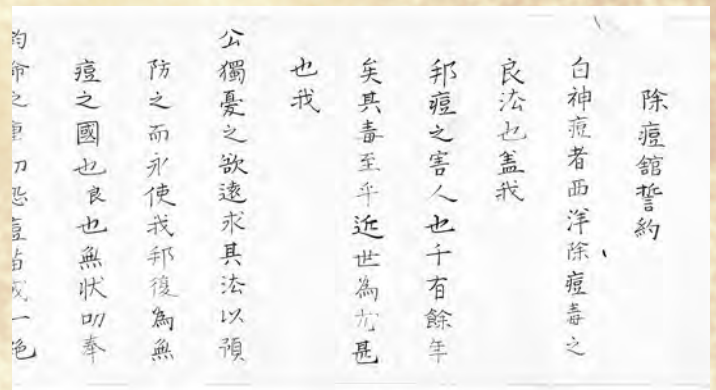
天然痘と闘った人々

— 一種痘伝来・福井・全国 —

人類にとって最も脅威だった感染症は天然痘でした。しかしその天然痘も、牛痘種法(種痘)によって、1980年に世界中から撲滅が確認されています。日本における撲滅のためには、福井の笠原良策(白翁)、江戸の伊東玄朴など、多くの医師らが懸命に闘っていました。講演では幕末・明治期の全国における天然痘と医師らの闘いを、新史料を交えて紹介します。



牛痘菩薩図(桑田立齋『牛痘發蒙』より)



「除痘館誓約」嘉永2～3年 國枝家文書(当館寄託) A0211-00001



種苗図(『新訂痘種奇法図式』より)



講師/青木 歳幸氏

1948年生まれ。信州大学卒。洋学史、医学史を専門に、2006年より佐賀大学地域学歴史文化研究センターに勤務。センター長を経て現在は特命教授。日本医学史学会理事。

主な著書に『江戸時代の医学 名医たちの三〇〇年』(吉川弘文館、2012年)、『天然痘との闘い I 九州の種痘』(岩田書院、2018年 ※大島明秀・W.ミヒエル共編)、『同II 西日本の種痘』(同、2021年 ※以下IVまでW.ミヒエル共編)、『同III 中部日本の種痘』(同、2022年)、『同IV 東日本の種痘』(同、2023年)

9/24[日] 13:30-15:00 参加費/無料

[会場] 福井県立図書館 多目的ホール (福井県福井市下馬町 51-11)

[定員] 60名(要申込、先着順)

[申込方法]

福井県文書館閲覧カウンター、電話、メール、FAX、右のQRコードでお申込みください。※定員になり次第終了



[お問合せ先]

☎ 0776-33-8890 ✉ bunshokan@pref.fukui.lg.jp

🌐 <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp/bunsho/>

託児サービスのご案内 (県生活学習館内) ▶

